

第17回 中国高等学校サッカー新人大会開催要項（第1版）

令和7年1月29日

- 1 大会名 第17回 中国高等学校サッカー新人大会
- 2 主催 (一社) 中国サッカー協会
- 3 共催 中国高等学校体育連盟 山口県高等学校体育連盟
- 4 後援 山口県教育委員会 山口市 防府市 山口県教育委員会 防府市教育委員会
(公財)山口県スポーツ協会
- 5 主管 中国高等学校体育連盟サッカー部 山口県高等学校体育連盟サッカー部
(公財) 山口県サッカー協会
- 6 期日 令和7年3月14日(金)・15日(土)・16日(日)
- 7 会場 維新百年記念公園 ラグビー・サッカー場/補助競技場
キリンレモンスタジアム 人工芝多目的グラウンド EF/GH
- 8 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校であり、各県高等学校体育連盟に加盟している学校に在籍する生徒、本競技実施要項により本大会参加資格を得た者に限る。
 - (2) 令和6年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した者に限る。
 - (3) チームの編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 平成18年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - (5) 3年生(定時制・通信制は最高学年)は参加できない。
 - (6) ア. 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加できない。(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県の高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
イ. 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
ウ. 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、(6)アに準じるものとする。ただし、この規定(6)ウの適用は当該年度内に限るものとする。
※ウ. の「移籍」とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
例1. 当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。ただし、年度を越えて適用しない。
例2. 当該年度末に継続登録をせず、登録を抹消した場合
→次年度に新規登録後すぐに出場できる。
 - (7) 外国人留学生の参加については卒業を目的とした留学であることを前提とする。登録は4名までとし、試合出場(同時出場)は2名までとする。
 - (8) 出場する場合はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 9 競技規則
 - (1) 令和6年度(公財)日本サッカー協会制定のサッカー競技規則による。
 - (2) 試合開始前に交代要員9名の氏名を通告しておき、そのうち5名が主審の許可を得て交代できる。
 - (3) 各試合へのメンバー登録(メンバー表提出)後、「試合開始までの時間」に、けが等の特別な理由により、登録された選手が当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、下記項目に従って登録内容を変更することができる。
 - ①先発選手の場合、交代要員(控え選手)を先発選手に変更し、新たな選手を交代要員として補充することができる。ただし、当該先発予定選手を交代要員に変更することはできないが、ゴールキーパー(GK)は例外として認める。
 - ②交代要員(控え選手)の場合、新たな選手を交代要員として補充することができる。
 - ③当該選手の当該試合への出場は認められない。
 - ④「試合開始までの時間」とは、キックオフ時間に支障がないことを前提とする。
 - (4) 交代しようとする選手は、試合の停止中に主審の許可を得た後に競技場に入る。交代して退いた選手は、その試合に再び出場することはできない。

- (5) 後半の交代回数は3回までとする（1回に複数人を交代することは可能）。
延長戦に入った際、交代枠が残されている場合は、選手交代を1回（複数人可）行うことができる。また、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- (6) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
- ①脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
 - ②脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - ③脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ④脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、「追加交代」という）。ただし、その際に追加された交代回数については、追加交代のみを行うことができ、その機会に通常交代を行うことはできない。なお、追加交代は、理由如何を問わず使用できる。
 - ⑤1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (7) 本大会期間中、退場処分を受けた者の出場停止処分は大会規律・フェアプレー委員会で決定するが、「同一競技会」における直近の試合に適用される。ただし、「同一競技会で消化しきれない場合（終了/敗退）」は「次の公式試合」に適用される。
- (8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。

- 10 競技方法 (1) トーナメント方法とし、3位決定戦を行う。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗の決しないときはPK方式により次戦進出チームを決める。3位決定戦ではPK方式は実施せず、両チーム3位とする。決勝戦のみ20分間の延長戦を行い、なお決しないときはPK方式により優勝チームを決める。
- 11 選手登録 参加申込書において登録された30名の選手の中から、各試合に最大で20名までの選手を登録することができる。なお、以後の選手の変更は認めない。
- 12 参加チーム 本大会出場チームは16チームとし、各県の参加数は次の通りとする。
島根県（3）、鳥取県（3）、岡山県（3）、広島県（3）、開催県：山口県（4）
- 13 参加料 大会参加チームは大会負担金25,000円を**2月28日（金）まで**に下記口座へ納入すること。
山口銀行 福川支店 普通 5027240
名義：山口県高等学校体育連盟サッカー専門部 会計 二木直人
- 14 参加申込 参加申込は所定の申込書一部を下記宛に送付すること。
【申込先】〒746-0036 山口県周南市温田1-1-1 山口県立南陽工業高等学校内 大和 健一
《E-mail: yamato.kenichi.xg@mysn21.jp》 TEL: 0834-62-4168 FAX: 0836-62-4019
【申込期限】 ①**参加申込書 令和7年2月12日（水）17時メール必着**（校長印押印原本は後日郵送）
②**メンバー表 令和7年2月21日（金）17時メール必着**（校長印押印原本は後日郵送）
- 15 組合せ抽選会 及び監督会議 (1)日 時 令和7年2月12日（水）11時00分より行う。（各県委員長の代理抽選）
(2)場 所 広島広域公園 サンフレッチェヴィレッジ広島 会議室
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西 5-1-1 TEL (082) 848-8484
(3) 原則、監督会議は行わない。
- 16 開閉会式 全チームの参加の開会式は実施しない。閉会式は決勝戦後、直ちに行う。
- 17 表彰 優勝チームには優勝旗、賞状を授与する。次回まで優勝旗を保持すること。
2位、3位のチームには賞状を授与する。
- 18 服装規定 (1) 試合会場には、ユニフォームを2着必ず用意すること。
「2着」とは、シャツ・ショーツ・ソックスともすべて、違う色にすることである。
(2) ユニフォーム（GKユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。【ユニフォーム規定第4条①】

(3) ユニフォームの背番号は1～30までとする。ショーツも番号がある場合にはシャツと同じ番号にすること。

(4) 縞のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けるものとする。

- 19 宿泊昼食 本部で宿泊や昼食は斡旋しない。各チームで手配すること。
- 20 大会本部 山口県立南陽工業高等学校 山口県周南市温田1-1-1
- 21 その他 代表者ミーティングを試合開始 70 分前に行い、選手の確認（メンバー表及び写真貼付の選手証を提出する）及びユニホームチェックを行う。
※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの（また、スマートフォンやPC等の画面に表示したもの）を示す。